

坂村真民さんの詩

殻

殻をぬぐ

それはかにもやる

とんぼやせみもやる

人間もこれをやらねばならぬ

木は年輪を持つ

竹は節を持つ

人間もこれを持たねばならぬ

うどの大木では

かにやとんぼや木や竹に

笑われる

生れたままでは

万物の霊長とは言われぬ

殻を脱ごう

年輪や節を持つ

新しい自分を作るため

新しい世界を開くため

本気になる

本気になる

自分が変わってくる

世界が変わってくる

変わっていないかったら

本気になっていない証拠だ

本気な恋

本気な仕事

ああ一生一度

こいつをつかまんことには